

①学習課題（中学校3年生）



【国語】

＜内容＞

○教科書「言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目ざして」（P71～P72）を読んで、相手にわかりやすく正確に伝えるためには、どうしたらよいかについて、自分の使っている「言葉」に着目して考えてみよう。また、考えたことを家の人に伝えてみよう。

＜取り組み方＞

- ① 教科書「言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目ざして」（P71～P72）を音読してみよう。
- ② 「言葉の意味と変化」（P71）の段落を読んで、平安時代の言葉と現代の言葉の意味の違いをノートにまとめてみよう。
 - ・「うつくし」という言葉の意味を平安時代と現代との違いがわかるようにしてみよう。
- ③ 「コミュニケーションと言葉」（P71～P72）の段落を読んで、同じ時代に生きている人たちの間でも使用する世代によって、意味や使い方に違いがある言葉について、次の観点からまとめてみよう。
 - ・教科書には何という言葉の例が出されているか、それぞれの言葉の意味は何か。
 - ・なぜ、世代によって言葉の意味や使い方に違いが生まれるのかについての自分の考え。
 - ・「世代間で意味や使い方の異なる言葉」や、「年配の人たち、若い人たちだけが使っている言葉」はないか。調べられる人は、調べてみよう。
- ④ 相手にわかりやすく正確に伝えるためには、どうしたらよいかを考えてみよう。特に世代が違う相手には、どうしたらよいかを考えてみよう。また、考えたことを家の人に伝えてみよう。

※①～④に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

【社会】

＜内容＞

戦後復興期から高度経済成長期にかけて、日本や世界はどのように変化したのでしょうか。調べたり考えたりことを取組シートにまとめましょう。

＜取り組み方＞

(1) これまでの学習内容を参考に、「日本の民主化」「冷戦とその影響」「独立の回復と国交正常化」「経済成長」から一つを選び、次の語句を使って、できごとの内容や起こった課題などをまとめましょう。

使用する語句

「日本の民主化」

連合国軍総司令部（GHQ） 財閥解体 農地改革 日本国憲法

「冷戦とその影響」

資本主義 社会主義 朝鮮戦争 自衛隊 ベトナム戦争 沖縄の復帰

「日本の独立回復と国交正常化」

サンフランシスコ平和条約 日米安保条約 日ソ共同宣言 日韓基本条約

日中共同声明

「日本の経済成長」

高度経済成長 東京オリンピック 公害 石油危機 経済大国化 貿易摩擦

＜学習のヒント＞

(1) 次の手順で取り組んでみましょう。

- ① 教科書やこれまでの取組シート、ノートを参考にテーマを選びましょう。
- ② テーマごとに使用する語句の内容を調べましょう。
- ③ ②や教科書の内容を参考に、できごとの内容や流れ、起こった課題などをまとめていきましょう。

※取り組む時間に余裕があれば、他のテーマのまとめにも挑戦してみましょう。

【数学】

＜内容＞

平方根を使った2次方程式の解き方を調べよう。

＜取り組み方＞

- ① 教科書P80のQについて、 $x^2 - 25 = 0$ の左辺を因数分解して解いてみよう。
- ② 移項して $x^2 = 25$ の形にして解いてみよう。
- ③ $(x - 3)^2 = 5$ を解いてみよう。
- ④ $(x + 1)^2 = 4$ を解いてみよう。その際、解について③と大きく異なる点を考え、「取組シート」やノートに書いてみよう。
- ⑤ 教科書P81の問3の問題に取り組んでみよう。

＜学習のヒント＞

- ① $(x + a)(x + b) = 0$ の形の方程式の解き方は、教科書P77で学習しましたね。
- ② 2乗して25になる数が、この方程式の解になるね。
- ③ 左辺が2乗の形になっているから、②と同様に平方根の考えで方程式を解くことができるね。 $x - 3$ を2乗すると5になるということは、 $x - 3$ は、5の平方根になるね。
- ④ ③と同じように平方根の考えを使って解いた場合、解に根号が残らないため、最後に+、-の2つの場合に分けて計算する必要があるね。
この方程式は、左辺を展開して整理すると、因数分解を使っても解けるよ。
- ⑤ (5)は左辺を2乗の形だけにするために、移項してから解こう。

【理科】

＜内容＞

◆「生命の連続性」の単元を振り返ろう。

＜取り組み方＞

- ① マイノートP24～26の「力だめし」を行い、自分で丸付けをしましょう
- ② 単元の振り返りをし、なるほどと思ったことや感動したこと、新たに疑問に思ったことなどを書いてみましょう。

＜学習のヒント＞

- ・過去の学習課題を参考にしながら取り組みましょう。
- ・NHK for School「遺伝子に関わる研究は？」も参考にしましょう。
<https://www.nhk.or.jp/school/keyword/?kw=iPS%E7%B4%B0%E8%83%9E>

【英語】

＜内容1＞

◆教科書 P28 の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

（教科書 p 111 の巻末資料 1 で会話の内容が確認できます。）

＜取り組み方＞

(1) 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードを読み取り、Program 3-3 の Basic Dialog（教科書 p 28）の音声を聞きましょう。

※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm

②どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②会話文を声に出して何度か言ってみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

＜内容2＞

教科書 P29 は、武史がリサに、4 Rs のほかの R についてメールで報告します。

P29 のメール文を読んで、(2) (3) に挑戦してみましょう。

＜取り組み方＞

(2) 教科書 P29 の絵を見ながらメール文を読んで、質問に英語（または日本語）で答えてみましょう。

① What are 4 Rs in Takeshi's mail?

② Look at Takeshi's father on page 29. What is he doing?

(3) 教科書 P29 のメール文を読んで、5つ目の R を見つけたきっかけについて、次のキーワード（例：チェーン、ラッキー、新しい自転車、修理）を入れて、「取組シート」または家にあるノートにまとめを書いてみましょう。

＜学習のヒント＞

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

＜配信内容＞

「名前の書き方」「アルファベットの太文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」など

※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。